

小平の農業を次世代へ

～生産緑地を借りて耕す～



市内の農家は 2005 年からの 10 年間で 3 割（326 戸→228 戸）、農地面積は 2 割近く（239ha→194ha）減少しています（「小平市農業振興計画」2018 年 3 月発行より）。



そうしたなか、2015 年 4 月に都市農業振興基本法が成立し、2018 年 6 月には都市農地貸借円滑化法が成立して、以前はできなかった生産緑地の貸借ができるようになりました。

この新しい制度を活用し、生産緑地を借りて新規就農する人が出てきました。今回、お話を伺う大原賢士さんは、仲町で 300 年続く農家の岸野昌さんから農地を借りて、新規就農 3 年目です。都市農業の未来に光を射すお二人の実践を伺い、小平の農業の現状と今後について一緒に考えてみませんか。

お話： 岸野昌さん 大原賢士さん

日時： 2022 年 2 月 19 日（土）10 時～12 時
（終了後、希望者 15 名まで岸野さんの仲町の畑見学も可能）

会場：茶間茶間（小平市学園東町 2 丁目 4-7）



一橋学園駅から、五間通りを東方向に約 500m の通り沿い右側。セブンイレブンの斜め向かい。

主催：小平・環境の会

参加費：会場参加 300 円 定員：会場 20 名 オンライン 50 名

* オンラインは無料。カンパ歓迎。

郵便振替：口座番号 00190 - 9 - 260529 加入者名 小平・環境の会

または 西武信用金庫：小平支店 普通口座 1132963 へ

申込：kodaira_kankyo@jcom.zaq.ne.jp または 080-5496-7675（島）まで

- ①会場かオンラインのどちらを希望かと、オンラインの場合はメールアドレスをお知らせください
- ②岸野さんの畑見学の希望の有無 をご連絡ください（先着順）。